

ウイズ（共に）

With

くまもと障害者労働センター &
あきた共同作業所 通信
1997年10月号

〒862
熊本県熊本市保田窪本町5-29
TEL・FAX共通
096-382-0861

フリーマーケットに参加して

強い見方!!

先月行なわれた、フリーマーケット（寿屋楠店）に保田窪婦人会から高田会長さんをはじめ2名の方がボランティアで参加していただき、販売に精一杯手伝って下さいました。以前より、家庭で眠っている品物を持ち込んで頂いていましたが、今回協力してもらえて本当に助かりました。

今後とも交流を深めて楽しく、またお互い仲良くしていきたいものです。

野口美枝子

9月21日楠の寿屋にてフリーマーケットがありました。労働センターからは久島さんと野口が参加しました。お手伝いをバック連の木村さんをお願いしました。バック連は田中さんが参加されました。今回は労働センターのリフトバスを運転して下さい方がいなかったため福祉タクシーで行きました。運転手さんもすごくやさしくて荷物を乗せたり降ろしたりを手伝ってくれました。9:00にセンターを出発して9:30すぎに寿屋につき準備をしました。センターからは古着や子供服など販売しました。子供服はけっこう売れました。保田窪町内婦人会の方も2名お手伝いをして頂きました。ほとんど



声を出して販売に協力された婦人会の高田さんと由布さんです。



初めてボランティアとしてフリーマーケットに参加され、張り切られた保田窪婦人会の高田さんと由布さんです。

店番をして頂き私達は、他の所を見にいったりしました。お店は全部で13店舗出店されたそうです。あとは写真をあちこち取りに行きました。保田窪町内婦人会の高田さん・由布さん当日はありがとうございました。お疲れ様でした。木村さんお手伝いありがとうございました。また売れるように品ぞろえしたいと思っています。フリーマーケットに参加されたみなさん当日はお疲れ様でした。センターの売上は12,500円でした。

訪ねてみれば

心はいつもバリアフリー

連載／第10回

村 上 博

フライブルグ市はスイスやまた『ドイツの財産』と表現されるシュバルツ・バルト（黒い森）の近くに位置しています。

スイスといえば、アルプスの山々に囲まれた絵はがきを思い起こされる人も多いことでしょう。3年前の視察の時、1日だけ観光日を設け、周りの景色を楽しみながら、スイスでただ1台の蒸気機関車で2時間かけて登ったことがあります。とにかく国中が公演ではないかと勘違いするぐらいきれいで、なるほどアルプスのハイジの物語の舞台にうってつけの感動的な美しさでした。頂上付近には万年雪が残り、頂上駅のすぐ近くには高山植物が可憐で小さな花をのぞかせていました。

私が学校生徒だった頃は、腕時計といえばとにかくスイス製が幅をきかせていました。

メーカーではなく、スイスという国がひとつのブランドでした。その後、日

本や韓国など東南アジア等の台頭で以前ほどではないにしろ、アルプスの自然一杯の観光の国という顔の一方で、そうした伝統を持つ精密機械などの工業国としての顔を合わせ持っています。その工業国としての顔のスイスがドイツの財産を全滅させたとさえ言われています。スイスの工場から吐き出される亜硫酸ガスを含んだ煙が酸性雨となってそれこそ分厚く、黒いと表現されるほどのうっそうと重なりあった森を枯らしてしまったのだそうです。そんなことも影響してか、フライブルグ市は環境を全面に打ち出した施策を押し進めています。市当局のそうしたすごく真剣な姿勢は、広く市民の中にもいきわたっているそうです。地域環境を守るために考えだされた「地域環境定期券」は、1ヶ月で5～6千円で電車やバス、国鉄も含め乗り換え自由で使えるそうです。あと500円だせば、スイスの首都ベルンまでいけると

のこと。こんなに公共交通機関が便利だと、市民の自家用車保有台数が10年前より僅かとはいえ減少したと説明する交通・エネルギー担当者の言葉にも納得してしまいました。環境面から考えても路面電車は非常に効果を発揮します。ましてや低床ノンステップとくれば車椅子の人や高齢者、乳母車にとっても強い味方。街なかにそんな人たちが当たり前で暮らしているフライブルグは観光客も多く、賑わいをみせ

ていました。私たちが泊まったホテルは、路面電車とドイツ国鉄が高架で交差した駅のプラットホームと接して建っていました。電車のホームに上がるにはエスカレーターとエレベーターのふたつの方法があり、翌朝エスカレーターでホームに上がり、満員の電車で松下さんが私の車椅子をキャスター上げして楽々と乗り込みました。

つづく。



倉田氏の話しを聞いて

—第26回熊本県「同和」教育研究大会より—

— 甲 宜 男

○卵ごはんは卵が先

「健常者は卵ごはんは、ごはんの上に卵を割って卵をかけますよね。私は、足で卵を割ります。それをごはんの上にかけて卵がこぼれてしまうんですよ。それで、私は初めに茶わんの中へ卵を割って入れるんです。そしてご飯をよそいます。」

労働センター代表の倉田氏が障害児教育分科会Cで話をしている。倉田氏は9月7日、第26回熊本県「同和」教育研究大会の問題提起者となって熊本県の学校の先生達の前でしゃべっている。

「手が不自由な私に、健常者と同じことをして生活しなさいとなるとなにも出来なくなるんです。ところが、養護学校やその寮では健常者と同じような生活のしかたをさせようとするのですね。…」

○偏差値と障害の程度

「養護学校は、偏差値教育をしていないとか、偏差値で進路が決まることはないなどと思っている人がいるそうです。ところが、養護学校では障害の重い・軽いによっていろんなことで差がついているのです。例えば、就職や進学にしても障害の軽い人からそれが出来るのですから…。私も障害が重いということで、進学も就職も出来ません

でした。それで、労働センターを作りました…」

倉田氏は、手も足も不自由なのだ。それに言語障害もある。マイクを足で握ったり足と手で支えたりする。体も前後、左右にゆれる。マイクを持つことも大変なのだ。倉田氏は時々、マイクを隣の人に近づける。マイクを持つ手足がつかれるから、隣の人に手助けを求めているのである。マイクを落とす前に近くの人に持ってもらうことが倉田さんの人の前で話す時の自立なのだ。

○障害者からの問題提起

「同和」教育研究大会の障害児教育分科会での問題提起者は、ほとんどが先生である。時には障害児を持つ親さんもいる。だから障害者本人が出ることは、あまりない。1978年に百田氏（ホープ印刷）が全国大会まで提案者となり、つぎに黒田さん、そして倉田氏で3人目である。倉田さんの提案の方法も工夫がなされていた。字を書くことが大変な彼に代わって代筆者がインタビュー形式で彼の想いを文章にし、更に会場ではそれを代読し、その後倉田氏自身か語りかけたのである。これも障害者本人が研究大会に参加出来るための条件整備がなされたのである。このように障害児教育について、話し合う場で障害者本人の参加が出来

るようになったことも、「同和」教育の一步前進の証しと思う。

○障害児教育の専門家はいない

倉田氏は、次々と問題提起していく。先生達を目の前にして。

「養護学校や特殊学級の先生の中に、障害児教育の専門家のようにしている人はいるけど、自分達は障害児教育に専門家はいないと思う」といい切るのだ。筆者もかつては、「特殊学級」で子供達や親達の前で、「障害児も将来就職し自立していくために…」と、いろいろな訓練をさせていたのである。しかし、普通学級で重度の子供を担当してまわりの子供達が、親達が、その子の自立を目指した環境を作り出そうとしていく姿を目にして、健常者こそが障害者に合わせていくことが大切なのだと気づかされたのだ。

○交流教育も大切だが…

倉田氏は続ける。「私は小学校・中学校・高等学校へ出かけて児童生徒や先生達と話したり、遊んだりする。でも、ある学校は、それだけで「同和」教育をした。障害児(者)への理解のため教育をした。だから、うちの学校は障害者へ理解があるという考えを持っている人がいる。これこそ障害者差別なのです。そのことを気づいていないのです。障害者と交流教育はするけど、障害者の入学は許可しないとの学校が現実にあるのです。」と、

たしかに、現在は小・中学校に障害児の入学が可能になり、いわゆる統合教育が実現している。しかし、高等教育にいたってはいまだに大きな壁があるそう。養護学校だけが教育の場ではないと思う。普通の高校で学んだ

い。いや、普通の高校生と共にいたいという欲求を持っている人もいるのだから、何とかその人達が学び・生活出来る条件を整えて欲しいものだ。卵ごはんは、ごはんの上に卵をかけるものと決めつけてしまつては、倉田氏は卵ごはんは自分の力では食べることが出来ないのだから。すべての障害者が自分の力で生きていける(他人の力も借りるということも含めて)社会の実現を目指して倉田氏他、労働センターの人々は今日も、ウィズの発行準備や再生ハガキ製作等々にがんばっている。



私の飲酒歴

Part 1

この物語は、私が菊陽病院入院中に書いたものです。アルコール依存症で入院している患者さんなら、飲酒歴を書かなくてはなりません。それをみんなの前で発表して、退院となるのです。自分の飲酒のトラブルを人前で話すということは、とても勇気がいることです。しかしあえてWithに掲載していきたいと思います。

久島雅樹

1. 歩けない僕

私は1962年8月20日生まれ。現在35歳。

祖父母・両親・3人兄弟の長男として、この世に生を受けました。生まれた時は、予定日より3ヶ月早い早産だったそうで未熟児で生と死の境目をさまよっていた状態だったということを祖母から聞いたことがあります。それから、立つ事も自分で食事をする事も話をする事も同じ年代に生まれた子供と比べたら発育が遅れているのに父が気づき、祖母に相談して病院に診察に行ったところ先天性脳性小児マヒと診断されたそうです。

私が生まれた時はまだ祖父が生きていて良く抱いてはあちこち連れて行っていたそうです。祖父が他界したのは、私が1歳になるかならないかの時だったそうです。だから、祖父の面影等一切ありませんが、両親から聞いた話では祖父に大変可愛がられていたそうです。祖父の亡き後は、祖母に育てられたと言った方が過言ではないでしょう。実家が農家だったので、両親は田植えと稲刈りの時期は忙しく働いていました。その他の時期は父は出稼ぎに行っていました。今で言う季節労働者です。日本のあらゆるところに働きに行き、その収入で生活していました。たまに家に帰って来る父の姿はとても大きく感じたものでした。

その間、祖母・母に育てられていましたが、すぐ下の弟が小学校に通うようにな

り、学校帰りに友達を連れてきては家の中で将棋をしたりトランプ等をして遊んでいましたが、私が疑問に思った事は、「何故弟や妹が学校に行っているのに、俺だけが何故行けないのだろうか」という事でした。

2. 足の手術

そういう事を考えているうちに私は療護施設に入園する事になりました。それが9歳の時でした。下益城郡松橋町にある松橋療護園(現在は熊本県子供療育センター)に入園しました。と同時に併設の松橋東養護学校に入学しました。療護園に入園当時の身体状況は、現在の状態よりもひどく自分で歩くこともトイレに行くことも食事を自分で取ることもできなかった状態でした。学校の時間割の中に『訓練の時間』が組まれていて、毎日リハビリをやってもらったせいかな今の状態まで回復することができました。しかし、右足が思うように伸びなくて小学3年生の時CP(脳性小児マヒ)患者としては初めてハムストリング(膝の裏の腱を切って繋ぎ合わせる)手術を受けました。一応手術は成功したようでしたが、その後の経過が良くありませんでした。急激に体全体の筋肉が硬直し看護婦さんに食事を食べさせてもらっていましたが、あまりにも硬直が激しくて口の中に入れてもらっても喉を通っていかず吐き出したりしていました。そんなことを繰り返し

ているうちに身体は痩せ細ってしまい、このままだったら命が危ないと言われありとあらゆる薬を用いて投与され、とにかく身体硬直を取ろうと医師達が一生懸命治療されましたが、良くはならず辛い日々が続きました。そしてある日の夜、急に吐き気が出てきて看護婦さんと呼んだところ洗面器一杯の血を吐き出しました。吐血した原因は薬の飲み過ぎで内臓を日茶苦茶に破壊していたそうです。その時、院長先生が慌てて来られ応急処置をされて眠りに就きました。早速翌日訓練士が私のところにやって来て身体を起こしてガチガチの手をゆっくりと動かされました。最初は痛かったのですが、これが不思議な事にしばらくするとスーッと全身の力が抜けていき、楽になるのを感じました。訓練士の話では、「今まで動かしていた手足の筋肉を、寝たきりの状態になって使わなくなったので筋肉が萎縮してからだが硬くなったのでは」と話されていました。それからです、毎日訓練士がやって来ては少しずつ全身を動かして硬直を取ってもらいました。2週間も続けたら元の身体に戻り、ギブスもとれてどうにか手術前の身体に回復しました。そして、どうにかこうにか歩けるようになりました。

3. 弟の死

しかし、中学3年生の時、「もう、これ以上リハビリをやっても同じ」という事で身体的なリハビリは中止されました。後は高校進学のための受験勉強に取り組みました。9年間を松橋療護園で過ごしましたが、入園生活の中で一番楽しみにしていたのが春・夏・冬休みに実家に帰る事と、週一回の面会の日でした。久しぶりに会う家族と話をする事、一緒にご飯を食べる事が唯一の楽しみでした。そういうのも束の間、弟が突然死んでしまいました。私が中学3年生の時でした。その日、私は給食を食べ終えて友達と体育館で遊んでいたところ、看護婦さんが私を呼びに来

られました。変だなあとと思い、「何かあったの?」と聞いたたら、「いいから部屋に帰ろう」と言われ長い廊下を歩きながら、しつこく看護さんに尋ねました。そこで、「弟さんが亡くなられたそうよ」と告げられました。その一言が耳に入ったとたん全身の力が抜けてしまい廊下に座り込んでしまいました。しかし、看護婦さんに手を引かれて部屋まで帰りました。でも涙が止まらず看護婦さんがハンカチを出して涙を拭いてくれていました。そうしているうちに、叔父さんたちが迎えに来てくれました。車に乗り込んでいる時、担任の先生が見送りにやって来て、「気を落とすなよ」と一言言葉を掛けてくれました。それから車は横島の実家へと走り出しました。家に着き亡き弟の姿を見た瞬間呆然となりました。弟は癲癇を持っていたのですが先天性ではありませんでした。魚釣りが好きだった弟は学校から帰った後や、休みの日になると海釣りに行ったり川釣りに行ったりしていました。中学1年の時に川釣りに従兄弟と行った時に堤防から真っ逆さまに川に落ちた時に石で頭を思いっきり強打したそうです。その時は外傷はなく自力で這い上がって家に帰って父に言ったそうです。外傷がなかったので父も病院には連れていかなかったそうです。その後遺症が中学2年生の時に癲癇として現れてきました。その癲癇がもとで高校進学を諦めて父と一緒に仕事に行っていました。その日も、朝早くから父と仕事に出かけたそうです。現場に着き元気がないのに父が気づき、車の中に寝かせて父だけ作業に出たそうです。10時になっても車から降りてこないのに気づき、見に行ったところ既に息はなかったそうです。そんな事を父が話していました。亡き弟の前に啞然として座り込んでいる私の横に父が来て一言、

「すまん」と言いましたが私にはその意味

が分かりませんでした。

葬儀も終わり3日間家に居て学校に帰りましたが、しばらくは友達や先生とも口もきかず、部屋に閉じこもって何もしない日々が続きました。しかし、当時の私は生徒会会長をやっていたのであらゆる行事に参加しなくては行けなかったので先頭に立ってやっていたら、自然とそんな事も頭から薄れていきました。そして日が経つにつれ元気も出てきて元通りの生活に戻ることができました。それから卒業して高校進学。高校は、松橋東養護学校から4 Km離れた松橋養護学校高等部普通科に進みました。高校生活に入り、ついていけるだろうかと不安を感じていましたが先輩たちに恵まれて楽しい高校生活を送っていました。また、生徒会の役員を任せられました。会計・副会長として他校との交流・その他いろいろな行事に参加してそれなりに頑張りました。勉強の方は、良かったり悪かったりという成績でした。

て朝から飲んで酔って寝ていました。家計の方も苦しくて最低の生活をしていました。アルコールがなくなると、母に買いに行かせていました。母は嫌がっていましたが、渋渋買いに行っていました。生前の父は、飲んでいないと真面目でおとなしく優しくかったのですが、一端アルコールを飲むと人が変わったようになり、母に乱暴したり暴言を吐いたりしていましたが、ひどい時には御飯の入っている茶碗を投げつけたり叩き付けて割ったりしていました。そんなのが怖くて私たち兄弟3人は、違う部屋に入って怯えていました。アルコールを飲むお金が無くなると今度は私たちにたかってきていました。そのお金でワンカップを買っては飲んでいました。そういう事の繰り返しでした。仕事もなくなり、朝から飲んでいた事がありました。ただ一度だけ私はあまりにも頭に来て父の頭を思いっきり殴った事があります。

つづく。

4.父の死

3年生の1学期の中間テストが終わって実家に帰り、ゆっくりとしていましたが学校に帰る日の朝、父に

「昼から帰るから、また夏休みに帰ってくる」と、言ったのが父にかけた最後の言葉でした。その日、父は仕事がなかったので仕事仲間のおじさんの家にアルコールを飲みに行きました。そこで、焼酎を飲みながらコップを片手に静かに息を引き取ったそうです。父はアルコールを飲むのが好きで毎日飲んでいましたが、父の飲み方は完全な『山型飲酒』でした。1ヶ月・2ヶ月飲んで1ヶ月間は全く飲まない生活をしていました。それで仕事があっても行かなく



モムのカレンダーを販売しています！！

今年も、残すところ後3ヶ月となりました。皆さんの家庭のカレンダーも薄くなってはいませんか。くまもと「障害者」労働センターでは、カワイイ模様がはいたモムのカレンダーを販売しています。各都道府県の小規模作業所でも販売しています。是非、今回にカワイイ模様のモムのカレンダーを購入されませんか。価格は1本1,000円です。消費税は受け取りません。購入されたい方は、くまもと「障害者」労働センターに電話かFAXで注文して下さい。こちらからも販売にうかがいます。

皆さんの協力をお願いします。

映画招待券当選者発表

9月にWithの会に新規入会または継続申し込み頂いた方の中から、厳選なる抽選の結果、次の3名の方が当選されました。10月の映画館の招待券をお送りいたします。

井芹 忠夫様 入江 影信様 山城 加奈様

熊本シネマランド

編集協力・キネコム
(熊本に映画博物館を創ろう会)

③1

現代仁侠伝



長引く平成不況、腐敗しきった権力構造、バブルがはじけたあとの虚無感ばかりが漂う時代。…“義理人情”に

命をかけた男にとっては生きにくい世の中でござんす!。あたかも、かつてヤクザ世界に身を置いたことのある男(奥田瑛二)が、否応なしにライバル一家との血の抗争に巻き込まれていく!。閉塞感に満ちた時代を突き破る衝撃のバイオレンス!。ご存じ東映のヤクザ映画です。

東京日和



写真家・荒木経惟が、故陽子夫人への想いを込めて出版したフォトエッセー『東京日和』。

東京の風景の中で、温かい夫婦の情愛が鮮やかに描かれています。『無能の人』(91)『119』(94)で高い評価を得た竹中直人監督が、この夫婦のせつないほどの純愛に感動。スクリーンに新しい物語を作り上げました。主演は中山美穂と竹中監督自身。周防正行、森田芳光監督もゲスト出演しています。

不機嫌な果実



“不倫”と呼ばれる“恋”。一「なんと精彩を欠く日常なんだろう…。私って人生損してるかもしれない…。」32才の水越麻也子(南果歩)はそんな思いにとらわ

れている…。青春時代の深刺とした日々にくらべ、結婚後の生活がなんとも虚しくつまらなく思えてくるのだ…。自らの“不機嫌”さを意識し、欲望を肯定的に追い求める現代女性を描いて衝撃の問題作といわれた林真理子の同名本の映画化。

素晴らしき日



『アンカーウーマン』でキャリアに生きる魅力的な女性を演じたミシェル・ファイファー。『バットマン&ロビン』でセクシーな男性美を見せたジョージ・クルー

ニー。この二人で贈るおしゃれなロマンチック・ラブ・コメディ。共に子持ちのバツイチ同志。ある日重要な仕事の予定を抱えながらも偶然一緒に子供の世話をする事に。子供達に振り回されながら気がつけばお互いに…。♡

イベント・ホライゾン



21世紀人類は既に太陽系を征服している。そして更に銀河系の果ての大宇宙の探索のために巨大な宇宙船“イベント・ホライゾン”を完成させていた。ところ

ろが全長2.5Kmもあるこの巨大なスペース・シップは、太陽系8番目の惑星・海王星付近で忽然と姿を消してしまう!。宇宙船と共に消息を断った18名のクルーを救助すべく救援隊が出発するのだが…。彼らを待ち受けていたのは、かつて経験した事のない“無限”の恐怖だった!。

ボルケーノ



アメリカ西海岸唯一の大都市ロサンゼルスは地震が多い!。地震といえば火山の活動だが…。ある日、これまでくすぶって

いたマグマが活性化し、突然大噴火を起こす!。SFX技術を駆使した火山の爆発や火砕流シーンがすごい!。すべてを呑み込み焼き尽くす溶岩の恐怖が実にリアル!。先の『ダンテズ・ピーク』といい、現実を起こりそうな予感を与えるパニック・スペクタクル大作です。



ラヂオの時間

ラジオ局の中にある密室といえど…そこは録音スタジオ!。外部からは完全に遮断され、一秒たりとも疎かにしない完璧に管理された時間が流れる部屋。ピーンと張りつめた雰囲気の中、いまもラジオドラマの生放送が始まろうとしている…。しかし!ここで、調子がいいだけのプロデューサー(西村雅彦)が勝手なことを言い出し、ドラマの脚本を書いた主婦作家(鈴木京香)が、あれこれ注文をつけたし、自分が目立つことしか考えない元人気女優(戸田恵子)や声優(井上順)が、台詞をテキストにアレンジしたり、しだしたら…? 血の気の多いディレクター(唐沢寿明)なら

ずとも、だまっちゃいられないわねえ。そしてさらに、プライドだけが低い落ち目の俳優(細川俊之)がワガママを言い、ゴマすり編成マン(布施明)、調整室スタッフ(市川染五郎)が口をはさみ、果てはトラック野郎(渡辺謙)、掃除のおバサン(宮本信子)までもが介入しだしたら…。それぞれの思惑と欲望からドラマのストーリーはどんどん違う話へと変わってしまう…。高視聴率TV脚本家・三谷幸喜の監督第一作。

Let's go to the Movies! 19711月

☆映画¥1,000円デー・レディースデー(毎水曜)、身障者、シニアサービス、毎月一日の感謝デー

熊本東映	☎356-7393	Lie Lie Lie(豊川悦司)~10/	現代任侠伝11/ ~
東宝1	☎352-1718	マルタイの女~11/7	ラヂオの時間11/8~
東宝2	☎352-1718	もののけ姫(観客1100万人トッパ!)~11/21	フェイク11/22~
東宝プラザ1	☎352-0952	コン・エアー~11/下旬	エアフォース・ワン11/下旬~
東宝プラザ2	☎352-0953	ボルケーノ(トミー・リー・ジョーンズ)	
セントラル劇場	☎353-4050	フィクス・エレメント(ブルース・ウィリス/リュック・ベッソン)	
セントラル1	☎356-3100	もののけ姫~11/14	イベント・ホライズン11/15~
シネラックス1	☎352-3592	ファイヤー・ダウン・ピロー(スティーブン・セガール)	
シネラックス2	☎356-7904	スピード2/ロスト・ワールド~11/7	東京日和~11/21
DENKIKAN	☎352-2121	素晴らしき日/17~11/21	マニチュード11/22~
	★レイトショー→	パリ18区の夜~11/7	夏の大嵐完全版~11/22
熊本松竹1	☎354-3611	コンタクト~11/中旬	日蓮のふたり11/23~
熊本松竹2	☎354-3612	不機嫌な果実~11/21	陰謀のセオリー11/中旬~
		新サラリーマン専科/男はつらいよ11/22~	

一期一会

たった一度の出会い!

■「八日目」上映会

- ・11/15(土)PM7:00
- ・合志町「ヴィーブル」
- ・虹の会
- ・入場整理券必要
- キネコムにて
- ☎385-3512(夜)

■「ファード」上映会

- ・12/4(木)PM6:30
- ・メルパルクホール
- ・熊本映友会
- ・¥500
- ・☎387-7782

「レジェンド・オブ・フォール」
最近の映画ってむやみやたらと騒々しい、皆さんそう思いませんか? 第一心理描写なんて言うデリケートな作業が手薄よね。
でもレジェンドは、久しぶりにハリウッドを意識させてくれた素晴らしい映画でした。それって脚本が良かったからかなあ。それともブラット・ピットの魅力…? 壮大な自然に抱かれて、語り継がれる男のレクイエム

ミセスN

私の好きな映画

シヤ乱Qの演歌の花道
婆ちゃん達も大笑い
項羽と劉邦
愛・興亡の大叙事詩
コンタクト
人は宇宙の孤児じゃない
釣り馬鹿日誌9
版で恋のキューピッド
ミモザ館
演技の光るF・ロゼー
(36年キネ旬 ベスト1位)

映画肥後狂句

京 小町

9月の日報から

- 6日～7日 県同和教育研究大会販売
 11日 ひまわりの里より紙すき見学
 13日 バック連9月定例会
 情報プラザにて紙すき・小物作り教室
 14日 YYパソコン教室
 18日 熊本県福祉作業所連絡協議会理事会(希望荘)
 21日 フリーマーケット(寿屋楠店)

労働センター

9月のバック回収

労働センターの分

ソロブチミストさくら	6.9Kg
秋津市民センター	23.5Kg
東部市民センター	62.2Kg
大江市民センター	40.2Kg
熊本東郵便局	47.3Kg
龍田市民センター	12.3Kg
スカイマート新地店	148.1Kg
清水市民センター	52.5Kg
くまもと生協	575.4Kg
北部総合支所	36.1Kg
小川工業高等学校	35.6Kg
グリーンコープ共生社東支部	398.1Kg
楠地域福祉コミュニティセンター	14.4Kg
物流センター	112.7Kg
グリーンコープ鹿児島	80.0Kg
グリーンコープ共生社北支部	101.4Kg
西原小学校	89.5Kg
村中様	0.2Kg
緒方のりこ様	1.5Kg
高平郵便局	30.5Kg
東町郵便局	8.5Kg
託麻市民センター	31.9Kg
上熊本郵便局	14.3Kg
田迎郵便局	13.5Kg
二本木郵便局	5.9Kg
近見郵便局	10.7Kg
萩原郵便局	9.4Kg
横手郵便局	8.6Kg
熊本市役所	36.3Kg
城東郵便局	15.9Kg
南千反畑郵便局	4.9Kg
大江6丁目郵便局	15.5Kg

水前寺駅前郵便局	6.6Kg
熊本水前寺公園	21.8Kg
スナック島津	40.4Kg
園田様	7.9Kg
宮本様	1.6Kg
ソロブチミスト熊本	9.3Kg
ヤマギシ	6.4Kg
秋津郵便局	26.6Kg
山ノ内小学校	72.9Kg
向山小学校	10.5Kg
佐土原郵便局	8.8Kg
1町内子供会	4.6Kg
JA出水支店	20.2Kg
出水小学校	42.3Kg
春竹小学校	47.9Kg
グリーンコープ宮崎連合会	80.8Kg
大都工業	5.1Kg
ひかり幼稚園	66.6Kg
金書堂	0.5Kg
川上小学校	25.3Kg
秋津小学校	82.3Kg
宮原婦人会	59.9Kg
泗水東小学校	28.3Kg
稲田小学校	66.6Kg
武蔵ヶ丘団地郵便局	14.4Kg
個人2人分	2.2Kg
託麻西小学校	38.4Kg
城北小学校	69.5Kg
貯金事務センター	5.9Kg
画図小学校	127.6Kg
村田恵理子様	1.4Kg
東海学園前郵便局	10.6Kg
供合郵便局	4.2Kg
戸島団地郵便局	27.2Kg
平島浩美様	0.1Kg
熊大生協	14.1Kg
北部地域福祉コミュニティセンター	13.4Kg
中央郵便局	28.4Kg
北部郵便局	11.4Kg

あきた共同作業所の分

グリーンコープ共生社南支部	44.6Kg
グリーンコープ共生社西支部	56.1Kg
JA中島支店	24.4Kg
JA河内支店	9.4Kg
JA白浜支店	14.4Kg
小島地域福祉コミュニティセンター	1.1Kg
松尾西地域福祉コミュニティセンター	9.9Kg
幸田市民センター	5.9Kg
河内市民センター	23.3Kg
城山市民センター	17.7Kg
花園市民センター	47.7Kg
西部市民センター	38.8Kg
城山市民センター	17.7Kg
花園市民センター	47.7Kg
西部市民センター	38.8Kg
飽田市民センター	31.1Kg
横島小学校	32.2Kg
JA日吉第一支店	29.9Kg
JA海路口支店	12.2Kg
JA中緑支店	14.4Kg
JA川口支店	8.8Kg
川尻郵便局	4.4Kg
銭塘郵便局	4.4Kg
JA御幸支店	3.3Kg
JA川尻支店	1.1Kg
小島市民センター	5.5Kg
中島市民センター	9.9Kg
天明市民センター	15.5Kg
南部保険センター	7.7Kg
平成郵便局	10.0Kg
小島郵便局	16.6Kg
野越郵便局	7.7Kg
飽田東小学校	66.5Kg
宇生牛乳ハク広める会	314.8Kg
(内21.8Kg 田中商店回収)	

9月の上質紙回収

労働センターの分

九州沖縄子ども劇場連合会	32.2Kg
グリーンコープ玉名	195.4Kg
グリーンコープ共生社東支部	201.8Kg
大都工業	1.2Kg
西日本リハビリテーション学院	38.8Kg
九州地域スーパー本部株式会社	214.4Kg
熊本セミナー武蔵ヶ丘校	40.4Kg
YMCA国際センター	6.6Kg

ご協力

ありがとうございました。

編集後記

暑さ寒さも彼岸までといいますが、全くその通りですね。朝・夕はめっきり寒くなりました。でも、日中は暑くなり、朝・夕との温度差が激しく体調など崩しておられません。私たちが十分に体調には気をつけて、毎日の作業に取り組んでいます。私は今、歯の治療のため再び熊本市民病院に入院しています。みんなには、作業の事でいろいろ迷惑をかけていることだと思います。しかし、体調を維持していくためには、必要な事だと思います。

Withでは皆さんの暖かい原稿を募集しています。テーマはどんな事でも構いません。労働センターまでお寄せ下さい。

編集長 久島雅樹